

# ペットといっしょに 災害対策！

災害はいつ起こるかわかりません。いざというとき、ペットと一緒に安全に避難できるよう普段から災害対策について考えておきましょう。

## 飼い主自身の 安全確保

ペットを守るのは飼い主さんです。まずはご自身の安全を確保してからペットの安全を確保してください。

## ペットと避難

避難所では、ペットといっしょに避難できるよう、屋内のペット飼育スペースを設けています。  
ただし、飼い主の居室でペットを飼育することはできません。



## 避難は「自助」が 基本です

避難所では、飼い主さんの責任で、ルールを守って管理します。避難所での管理が難しいペットは別に一時的な預け先を確保するか、または在宅避難を検討しましょう。

## 配慮と助け合い

避難所では、アレルギーの方、動物が苦手な方がおられます。周囲への配慮が必要です。飼い主さん同士で助け合いペットを管理しましょう

## 堺市保健所動物指導センター

〒590-0013 堺市堺区東雲西町1丁8-17  
TEL 072-228-0168 FAX 072-228-8156  
E-mail doshi@city.sakai.lg.jp





## ペット防災、今すぐ始めよう！

### ペットの命を守るのは、あなたの備えです！

災害が起こったとき、ペットを守ることができるのは飼い主だけです。

災害時にペットを守るためには、日頃から準備が大切です。

- ・指定避難所（ペット飼育スペース）、避難経路、防災用品を確認しましょう。
- ・指定避難所で飼育できるのは「小型の哺乳類（犬や猫、うさぎ・ハムスターなどのげっ歯類）と小型の鳥類」です。

その他のペット、大型犬、危害をおよぼす恐れのある動物は、一時的な預け先を確保するか、または在宅避難を検討しましょう。

- ・ペット用の水・フード・トイレ用品・常備薬など飼育に必要なものを準備・備蓄しましょう。（最低3日分、できれば7日分の準備をしましょう。）



### しつけと健康管理は、ペットの命を守る第一歩！

普段から避難所での生活をイメージし、環境に慣れさせておくと、ペットも安心でき、事故やトラブルを防ぐことができます。

- ・キャリーケース、ケージの中で過ごせるようにしましょう。
- ・人や他の動物に興奮して吠えたり飛びついたりしないようにしましょう。
- ・トイレは決められた場所でできるようにしましょう。
- ・首輪、迷子札、犬鑑札（または狂犬病予防注射済票）、マイクロチップ装着をしましょう。
- ・定期的な健康チェックを受け、感染症予防のためワクチンやノミ・ダニ対策をしましょう。



### 協力と配慮で、ペットと人が快適な避難生活

- ・飼い主同士で情報を共有し、交代で世話をするなど、お互いに協力しましょう。
- ・避難所ではペット飼育ルールを守りましょう。
- ・他の避難者への配慮も忘れずに、マナーを守って行動しましょう。

#### 各指定避難所のペット飼育スペース



<https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/bo-sai/shiru/hinanbasyo/pettohinan.html>

#### ペットの災害対策ホームページ



<https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/dobutsu/dogcat/saigaimamoru.html>